



# 郷小だより

茅ヶ崎市立浜之郷小学校

2022年8月31日

9月号

校長 木村 千裕

## 学校教育目標 ～支えあう・聴きあう・学びあう～

子どもたちが自分を再発見し、友だちを再発見し、学ぶことの価値と意味を再発見して「人生最高の6年間」を生み出す学校、そして、その営みを通して教師も親もともに育ちあう学びの共同体としての学校でありたい。

41日間の長いお休みが終わり、本日から前期後半が始まります。休み中には聞くことのできなかった子どもたちの声が学校に戻ってきました。7月に入ってから感染状況が拡大した新型コロナウイルス感染症は、夏休み中に全国各地で感染者数が過去最多を更新するなど、約2年半となる感染防止のためのマスク生活はまだまだ続きそうです。

仏教の言葉に「和顔愛語」という言葉があるそうです。「和やかな笑顔（和顔）」と「思いやりのある言葉づかい（愛語）」で人に接するということで、「辛い時や嫌なことがあった時、愚痴をこぼしたくなる時、そんな時こそ、まず自分から笑顔と優しい言葉で周りの人に接する姿勢」だそうです。マスクをしていると表情が分かりにくいといわれますが、「目は口ほどにものを言う」というように表情は目に表れます。この「言葉」に出会い、マスクをしていても今まで以上に笑顔を大事にしていきたいと思いました。



さて、明日、9月1日は地震避難引き取り訓練を行います。今回は、ここ数年新型コロナウイルス感染症により実施ができなかった、浜之郷小学校、鶴嶺小学校、今宿小学校、鶴嶺中学校、萩園中学校の5校が連携し、同時に訓練を行います。実際に地震や災害により引き取りを行う場合、中学校にもお子様のいるご家庭は、小学校と中学校の両方に引き取りに行くことになります。こうした実際の状況を想定した訓練となります。新型コロナウイルス感染症の感染状況が落ち着かない中ではありますが、地震や災害はいつ起こるか分からないことから、予定通りの実施を判断しました。当日ですが、お子様を引き取りに来られる前に検温をしていただき、熱がある場合や体調不良の場合は引き取りに来ていただかないようお願いいたします（14時50分までに引き取り予定者が来られない場合は、コースごとに15時下校となります）。また、引き取りの際は、マスクを着用していただき、ソーシャルディスタンスを確保していただくとともに保護者同士の会話も控えてくださるようお願いいたします。

長期休業明けの子どもたちは、生活のリズムの急激な変化や友人・学習などの学校生活に関わって、心が不安定になることがあります。どうか、お子様の様子で気になることがありましたら学校に連絡をいただき、家庭と学校の双方で子どもたちを見守っていきましょう。

